

二地域居住推進コーディネーター

■ 目的

江府町では、令和7年3月14日、江府町特定居住促進計画（二地域居住推進計画）を公表し、「奥大山の魅力を活かした二地域居住の推進」を図っています。

今後さらなる二地域居住の推進に向けて、江府町が持っている資源（環境・人・地域性）と、都市部で働くテレワーカー、若年・子育て世代、アクティブシニアなどを結び付け、江府町を「第二のふるさと」へとするためのコーディネーターを募集します。

■ 業務概要

- 1) 地域農業への参加や自然体験・学習プログラムなどのアクティビティの提供
- 2) 新規就農者等の開拓など、移住と仕事を結び付ける活動の創出
- 3) 移住者が地域に馴染むための交流イベントの開催
- 4) 自然&観光&仕事&移住を通じた、長期滞在プランの設計
- 5) その他、二地域居住促進に関する業務

■ 募集人員

1名

■ 募集対象

- 1) 地域になじみ、心身ともに健康で、住民と協力しながら地域活動に取り組める方
- 2) 三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎・山村・離島・半島等の地域に該当しない市町村）から江府町に住所（住民票）を移し、居住できる方
※ただし、江府町内において移動した者及び採用前に既に江府町内に定住・定着している者（既に住民票の移動が行われている者等）については、原則として含まない。
- 3) 普通自動車第一種免許を有し、法令順守・運転業務が支障なく行える方
- 4) パソコン操作（ワード、エクセル等を使用した簡単な資料作成など）ができる方

■ 雇用形態

江府町地域おこし協力隊として江府町長が委嘱する
江府町地域おこし協力隊と江府町長が委託契約を結ぶ
(※町との雇用関係はありません)

■ 勤務地

特に定めなし

■ 活動時間

原則1日8時間、月20日程度（160時間／月）
活動内容によって、変更調整可

■ 委嘱期間（契約期間）

令和7年8月1日から令和9年3月31日まで

1年ごとに更新し、最長で令和10年3月31日まで。

毎年3月までに次年度の継続委嘱について判断し、地域おこし協力隊員としてふさわしくないと判断した場合は、委嘱期間中であってもその職を解くことができるものとします。

■ 委嘱費（契約額）

○報償費相当 月額26万6千円×8か月分

○活動費相当 月額16万6千円×8か月分

※支払い方法については、委託契約書において詳細を決定します。

報償費相当については、源泉徴収をした上で支給します。

■ 費用関係

町との雇用関係はありませんので健康保険料、国民年金等は隊員負担になります。

■ 申込受付期間

令和7年7月7日（月）まで

※郵送またはメールにて申込に必要な資料を提出してください（持参可）。

■ 選考の流れ

1. 下記2点の書類を提出してください。

ご不明点等ありましたら下記問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

1) 地域おこし協力隊申込書（江府町ホームページよりダウンロードできます）

2) 地域おこし協力隊目標レポート 400字程度

テーマ 「江府町地域おこし協力隊として目指すもの・やりたい事」

3) 提出先（問い合わせ先）

〒689-4401

鳥取県日野郡江府町大字江尾1717番地1 江府町役場 総務課

（電話番号） 0859-75-2211

（メールアドレス） k_soumu@town-kofu.jp

2. 第一次選考

書類選考の上、審査結果を応募者全員に文書にて通知します。

3. 第二次選考

第一次合格者を対象に、第二次選考（WEB面接試験）を実施します。

<第二次選考>

日 時：一次選考後通知します。

その他：応募に係る経費（申請書類・面接に伴う通信費等）はすべて応募者の負担となります。